

アダムス 岡山での宣教と人民救済

Alice Pettee Adams



2019年9月4日(水)午後2時～4時30分(予定)
山陽新聞社さん太ホール (岡山市北区柳町)

講演内容



杉山 博昭

ノートルダム清心女子大学教授

「日本の福祉を先導した
セツルメント」



更井 哲夫

社会福祉法人 岡山博愛会理事長

「アダムスの愛の働き」

明治中期以降日本では、国のデフレ政策や戦争、災害などによって疲弊が進み、都市部を中心に低所得の人たちが特定の地域に集団で住み、教育の未整備、不衛生、劣悪な住居などの問題も発生して、しだいにスラム化した。

教育者としての専門教育を受けた宣教師の最大の派遣団体、アメリカン・ボードの宣教師として岡山に赴任した A.P. アダムスは、伝道活動のなかで貧困に苦しむ多くの人たちを目にし、いち早く1896(明治29)年、岡山市郊外に私立花畑尋常小学校を開校。続いて施療所や幼稚園などを設立し、キリスト教精神を基礎としたセツルメント、生活困窮者やその子どもたちの生活改善と自立を図った。後に博愛会施療院、岡山博愛会病院として発展していく。



岡山赴任当時のアダムス
(岡山博愛会提供)



アダムスが創設した花畑尋常小学校
(岡山博愛会提供)



片山 潜
(片山潜顕彰会提供)

また、美作国羽手木村(現久米南町)出身の片山潜は1897年、東京の神田に「キングスレー館」を建設。セツルメント活動の拠点とした。さらに石井十次や山室軍平もセツルメント活動に力を尽すなど、現在の社会福祉の基本的事業を先取り実践した。

シンポジウムではふたりの研究者を招き、45年間も人民救済に挺身し、岡山四聖人のひとりと呼ばれるアダムス女史の生涯と思想を明らかにするほか、セツルメントの拡がり地域福祉の先駆的意義を考える。

出演者プロフィール

杉山 博昭 (すぎやま ひろあき)

ノートルダム清心女子大学教授
山口県出身。博士(学術・福祉)。専門は近代日本の社会福祉の歴史。とくに、近代社会福祉の形成に寄与したキリスト教社会事業の実践や思想を中心に研究している。日本福祉大学修士課程修了後、特別養護老人ホームや障害者作業所に勤務し、その後宇部短期大学(現宇部フロンティア大学短期大学部)講師、長崎純心大学教授を経て、2008年より現職。著者に『キリスト教福祉実践の史的展開』、『近代社会事業の形成における地域的特質』、『福祉に生きる 姫井伊介』、『「地方」の実践からみた日本キリスト教社会福祉』など。論文多数。

更井 哲夫 (さらいてつお)

社会福祉法人岡山博愛会理事長
岡山市出身。内科医。医学博士。1934年アダムス女史の後継者として指名された更井良夫の長男。専門は膠原病とリウマチ学。特に、免疫システムが異常を起こし、自身を攻撃するようになる難病、膠原病の治療に力を注いでいる。岐阜大学医学部卒業後、岡山大学医学部第三内科に入局。膠原病の成因の解明と新しい治療法の開発に取り組む。その後、呉共済病院、岡山博愛会病院分院勤務を経て、1998年より現職。日本キリスト教岡山博愛会教会会員。アダムス女史を支えた「すべての人を愛する愛」を大切に診療にあたっている。

ご希望の方には「優待席」をご用意します。
この用紙のままFaxでお申し込みください。 **8月10日(土) 必着**

お名前(企業名)	_____
〒	_____
ご住所	_____
申込人数	_____ ※2名までとさせていただきます。
ご連絡先(電話など)	_____
fax 086-225-5046	
優待席お申込は、ハガキ、e-mailでも受け付けます。	
◆e-mail nichiran@rsk.co.jp	
◆ハガキ宛先 〒700-8580 RSK山陽放送内(公財)山陽放送学術文化財団	
◆申し込みは1枚(1回)につき2人迄となります。(複数応募不可)	
希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。	
「優待席のご案内」はハガキでお知らせします。	

絶賛発売中!

「岡山蘭学の群像 1・2・3」

定価 1・2 本体 1400円+税
3 本体 1600円+税

「慈愛と福祉 岡山の先駆者たち1」

定価 本体 1600円+税

次回は

慈愛と福祉の先駆者たちⅦ テーマ:「障害者福祉&高齢者福祉」

令和元年11月27日(水)午後2時(予定)
山陽新聞社さん太ホール